

いのちの歴史

近代日本の種苗業界の発展につくした

坂田武雄

(1888 ~ 1984)



まんが／富士山みえる 監修／株式会社サカタのタネ

多くの花や野菜の品種を開発している会社「サカタのタネ」

その創業者・坂田武雄の歩んできた道のりは苦難の連続でした

武雄もお母さんと一緒に花が好きね

この木いいね!

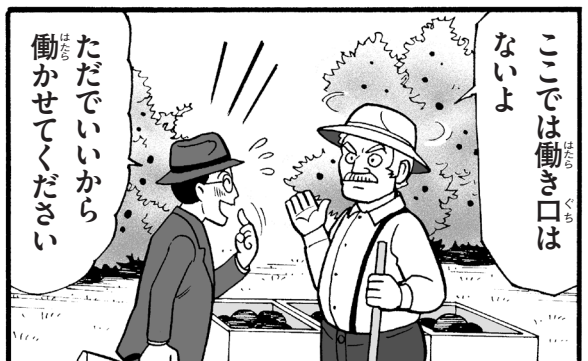
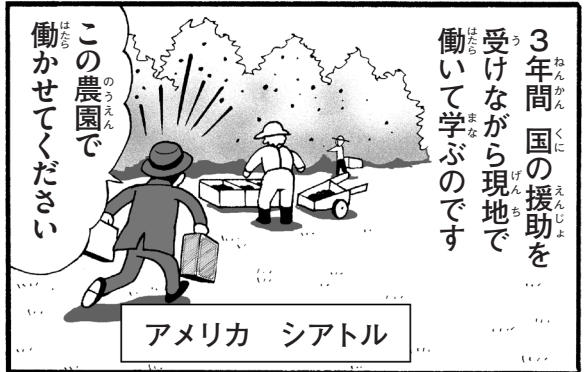
小がらでおとなしい読書や動植物が好きな少年でした

1888年12月15日 東京で坂田伝蔵の長男(8人きょうだい)として生まれました

坂田家は武家の家がらでしたが明治になり父は学校の先生をしていました

山形県に住んでいたときは春の訪れに感動しました

春は植物が芽ぶいて心がおどるな!!



※1 現在の東京農工大学農学部。

※2 現在の農林水産省と経済産業省の元になる組織。

ニューヨーク州に移り
世界有数の苗木会社
ヘンリー・A・ドリアー社に入社します



肉体労働はきついけど
大和だましいでがんばるぞ!!

毎週日曜日の休みには
図書館にこもって
一日中 本を読んで過ごしました



おかげで
英語の力が
ついたよ

そんな武雄の姿が
社長のアイスレーの
目にとまります

きみは勤勉だし
見どころがある！
一流の苗木商人に
育てよう！



ありがとうございます
ございます!!

アイスレーは武雄が
いちばん尊敬する
恩人となります

日本に帰ったら
苗木会社をつくらう



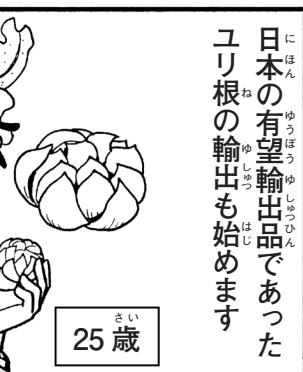
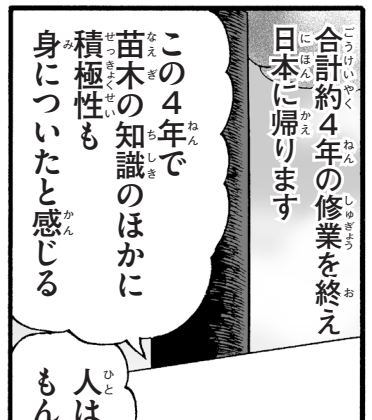
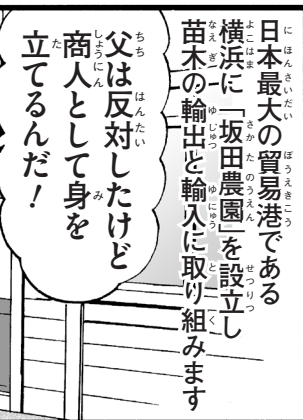
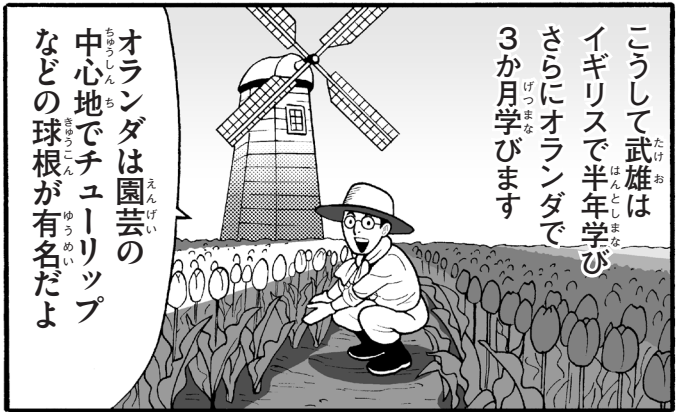
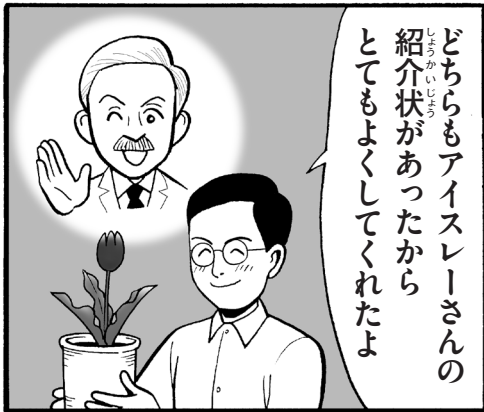
それぐらい
気にせんでいいよ



いっしょに
ランチ
しないか？



※3 お金の出し入れや取り引きなどを帳面に書き記す方法



しかし思うような利益は出ません
せっかく高いお金を出して珍しい苗木を輸入しても売れないんだ

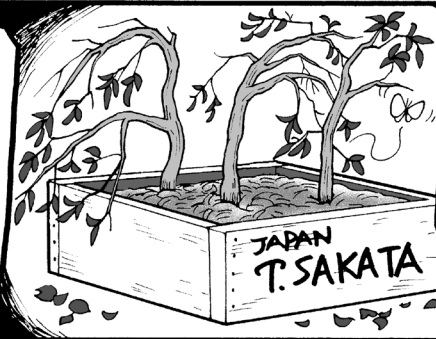
値段は高いし西洋の木は日本の家屋に似合わないからだつて!

日本人のニーズに合わなかつたのです



苗木の輸出もうまくいきません

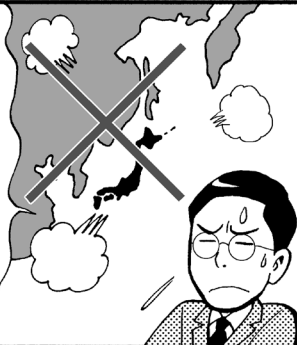
1か月の船便で
かれないように
苗木を箱詰めする
作業は手間がかかり



途中で病害虫が発生して検疫を通らず 焼却処分になることもあつたからです

そこへ第一次世界大戦が始まります

戦争で外国と取り引き
ができなくなつたから
国内だけで商売しよう



しかし...

あなたの苗木は
大きくて高いな

でも木の風格が現れて
いるので将来立派な
木に育ちますよ!



おれは小さくていいから
安いのがほしいんだよ

だいたい将来
どんな木になるか
なんてわからない
じゃないか!



将来立派な木に
育つて観賞するに
値する苗木を売るのが
真の苗木商では
ないのか?

そんな安くして
品質が悪い苗木など
売つてたまるか!



そんなときに
恩師アイスレー氏
が亡くなります

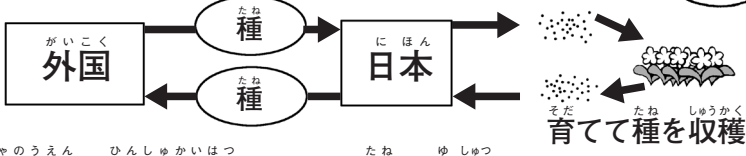




①日本の在来種の種の見本を外国に送って
注文を受ける



②外国から種を輸入して日本で栽培し
種を生産して再輸出する

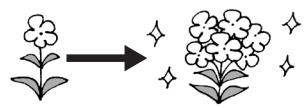


まず
3つの方法を
考えてみたよ



種の輸出は
日本では初めての試みでした

③自社農園で品種開発し、その種を輸出する



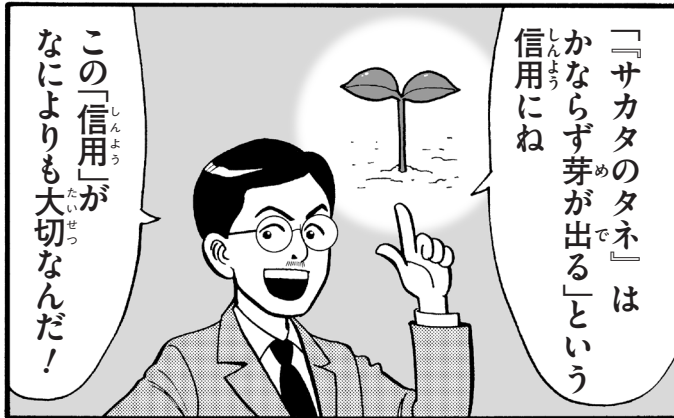
※4その後、会社名を「坂田商会」に改めた。



武雄は高品質な種を輸出するために民間では初めての「発芽試験室」を設置します

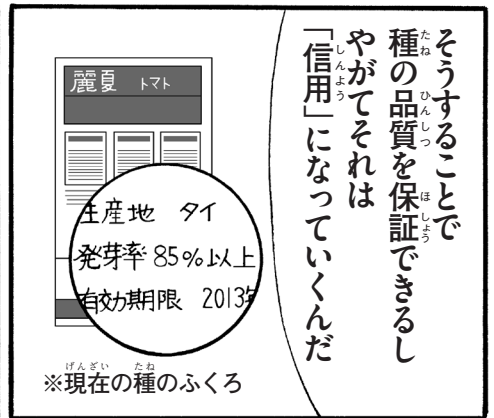
種は見た目じゃ芽が出るか出ないか確かめられないよね

そこで発芽試験室ではあらかじめ種の発芽率を調べて発芽率の高い種を出荷するんだ



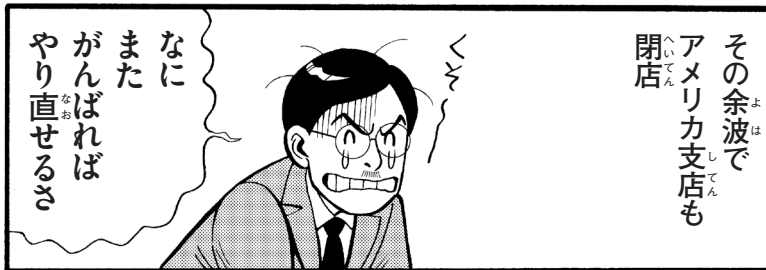
「サカタのタネ」はかならず芽が出る」という信用にね

この「信用」がなによりも大切なんだ!



そうすることで種の品質を保証できるしやがてそれは「信用」になっていくんだ

※現在の種のふくろ



その余波でアメリカ支店も閉店

なにまたがんばればやり直せるさ

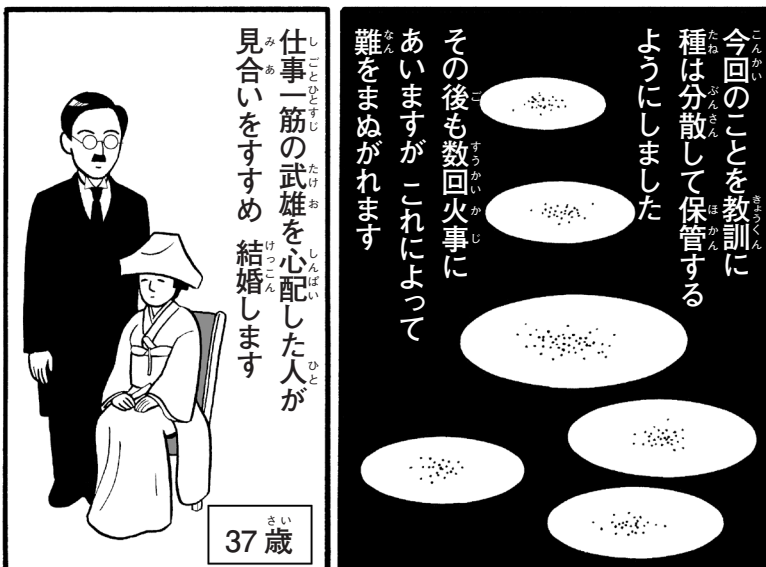


そんなとき関東大震災が起こり社屋が倒壊

さらに倉庫も種も焼けてしまいます

もう少して死ぬところだった

34歳



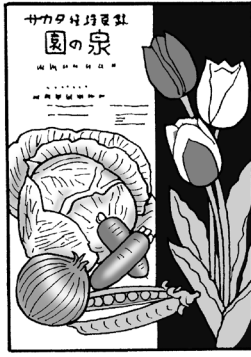
今回のことを教訓に種は分散して保管するようになりました

その後も数回火事にありますがこれによって難をまぬがれます

仕事一筋の武雄を心配した人が見合いをすすめて結婚します

37歳

1927年 国内向け
通販カタログ『園の泉』
創刊



※1933年発行の『園の泉』

38歳ごろ



業績も上がり
事業も拡大していきます

あきらめずに
しんぼう強く
やったからだな!

そんなころ
国立農事試験場から
種の注文が入ります

研究に使う
八重咲きの
ペチュニアの種が
欲しいんだ

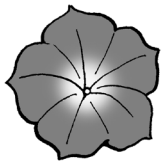
寺尾 博 博士

禹 長春 研究員



ほかならぬ
寺尾さんのたのみだ
まかせておけ!

ペチュニアは花の形や色彩の豊富さから
海外でも人気のある花ですが
当時 人気のある八重咲きの品種は品質が安定して
おらず 半分は一重咲きまじる不完全なものでした
どの種が八重咲きになるかわからなかったのです



ひと重咲き



八重咲き



すべての種が八重咲きになる
理論を確立しました!!

この理論を
坂田さんに
たくします



ええっ!!
すごい!!

よしっ! 世界で初めての
100%八重咲きの
ペチュニアの種を
作るぞ!!

神奈川県茅ヶ崎に
試験場を建て
開発に取り組みます

41歳



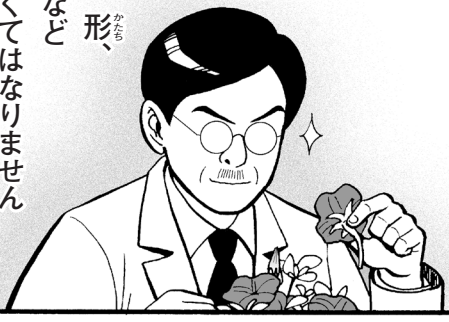
※5 現在の農業試験場にあたる。当時、農業や園芸などの最先端の研究をしていた。

こうして完成したのが『ビクトリアス ミックス』でした



新品種の開発には理論だけではなく育種家のセンスが必要になります

外国での花の好み、色、形、栽培環境、病害虫対策などあらゆる条件を考えなくてはなりません



1932年販売されますがなかなか売れません

日本のサカタが作った？

日本人にそんな難しい花が作れるはずがないだろう



ゆいードイツの会社が信用し種をあつかってくれました

『ビクトリアス ミックス』の種を販売したいベナリー社

ありがたい!!



そのおかげですばらしい品種ということが世界に広がります

その後種は飛ぶように売れ始めその価値は非常に高くなりついには金の20倍の価格で取り引きされました

金より高い花の種!!



サカタマジックだ!!

1934年にはアメリカの種苗審査会

AAAS(オールアメリカ

セレクションズ)で

『ビクトリアス ミックス』が

銀賞を受賞しました

世界に認められて
栄光だよ!



45歳

1938年現在の会社名である「サカタのタネ」を商標登録します

サカタのタネ

八重咲きのペチュニア開発以後
商売も安定してきたし
これからますます
よい品種を作っていくぞ!



上海に支店、北京に農場を設立します

しかしまたもや
暗雲が立ちこめます

※6『ステキ甘藍』といい、1939年に発表された。キャベツで世界初のF1品種。

第二次世界大戦に日本も参戦することになったのです



バカな!!
勝算もないのに!!

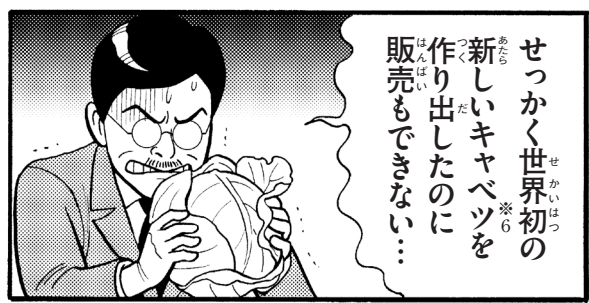
52歳

武雄の予想どおり
戦局は厳しくなり
花どころではなくなり
ます



花なんて
どうでもいい!
腹の足しになる
イモを作れ!!

せつかく世界初の新しいキャベツを作り出したのに販売もできない...



もうやめた!
引退する!!



社長!?

種も作れない
品種開発しても売れない
輸出もできないときたら
わたしのする仕事は
なにもない!!

56歳

大日本種苗協会が設立され
種苗会社は統合され協会の役人の
下で仕事をするようになりました



われわれが
やりたい仕事や
研究ができなくな
ってしまった

あれやれ
こりやれ
おは
ダメ!!



武雄はこの種を日本に送り
露地メロンの開発を命じます

日本人は昔から
ウリが大好きだ!!

ウリのように手軽に作れて
安く甘い「庶民のメロン」を
開発するんだ!!

しかし研究を始めて5年
思うような結果が得られません

そうだ!

日本在来種のマクワウリと
かけ合わせたらどうだろうか!?

武雄のアイディアによって
2年後「プリンス」メロンが
売り出されます

甘くて
おいしいね!!

73歳の年

うまい
うまい!

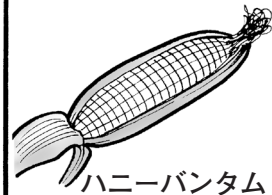
このメロンなら
うちでも買えるわ♡

プリンスメロンはまたたく間に
人気品種となり
全国の家庭で親しまれました

これ以後 野菜の品種開発でも成果をあげ
1965年にはAASのメダリオン牌を
日本人として初めて受賞します

園芸業界の発展のために
際だった貢献をした人物に
贈られる名誉ある
賞なんだ!

そのほかにも
海外のよい品種を
日本に導入して
広めることも
しました



ハニーバンタム



スナックエンドウ

95歳で亡くなるまで
種苗の開発に情熱を燃やした
人生でした

種の仕事に
終わりは
ないからね

この言葉が口ぐせでした



76歳

おわり